



ユーマイル
UMILE プログラム
藤沢市×ユニリーバ 協定締結

2022年7月19日
ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社



ユニリーバについて

ユニリーバ・グローバル概要

世界約190カ国にブランドを展開し、毎日25億人以上から選ばれている世界最大級の消費財メーカーです。ビューティ&パーソナルケア、ホームケア、リフレッシュメントの3つのカテゴリで、400以上のブランドを展開。13のブランドが年間売上が10億ユーロ(1,200億円)を超えるメガブランドです。



本社
最高経営責任者
総売上高
社員数

ロンドン(英国)
アラン・ジョーブ
507億ユーロ(約6兆1,560億円)
14万9,000人

* 2020年12月現在、1ユーロ=121.4円で換算

ユニリーバ・ジャパン概要

ユニリーバ・ジャパンは、ユニリーバの日本法人です。1964年以来、60年近くにわたって日本のお客さまのニーズに根ざしたブランド・製品を展開しています。



本社
代表取締役社長
社員数

東京都目黒区
ジョイ・ホー
約500名

* 2020年12月現在

ユニリーバ パーパス (目的・存在意義)

企業
目的・目標

サステナビリティを暮らしの“あたりまえ”に

環境・社会・経済の3つの観点から持続可能な世の中にしていくという考え方



日本における取り組みの事例 (2021年11月時点)

2025年までのグローバル目標

日本における取り組みの例

非再生プラスチックの
使用量を
1/2に削減



軽量化・小型化

再生プラスチックへの切替



新しいビジネスモデル：リフィルカー、リフィルステーション

プラスチックパッケージを
100%
再使用可能・リサイクル
可能・堆肥化可能に



つめかえ・つけかえ製品の開発・普及



よりリサイクルしやすい素材のパッケージ



フィルムパッケージの素材構成
複合素材(左)から単一素材(右)
にすることでよりリサイクルしやすく

UMILE
プログラム

ユニリーバが販売する量よりも
多くのプラスチックパッケージの
回収・再生を支援



UMILEプログラム：店頭での容器回収



神戸プラスチックネクスト
(神戸市 x UMILE)



みんなでボトルリサイクルプロジェクト
(ユニリーバ x 花王 @ 東和州市)



MEGURU BOXプロジェクト
(KCEP @ 北九州市)

地方自治体や他社とともに回収・再生のしくみや技術づくりを推進



UMILEプログラム 概要



プラスチック回収 & 再生に加え、様々なSDGsアクションを支援



UMILEプログラム



名前の
由来

様々な「U」と「マイル」(利用するごとにポイントが付与されるマイレージ)を組み合わせた造語。

UMILEの「U」は、
ユニリーバの「U」だけでなく

- 「Unite」 : 結束する
- 「Universal」 : 普遍的な
- 「Unprecedented」 : 前例のない

という思いも込められています。

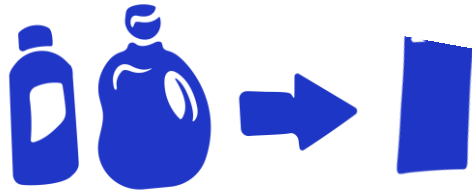
VISION

「官民の垣根」「業界の垣根」を越え、
資源循環を積極的に取り組まれている
各自治体/各企業と**結束し、前例のない、普遍的な**
SDGsアクションのプラットフォームとなるよう目指していく。



UMILEプログラム 目的

詳しくは
こちら!



プラスチックの
リデュース



使用済空容器の
リサイクル



SDGs取組支援

様々な方と協力、地域に貢献をしながら
プラスチックのリデュース & リサイクルを支援する



SDGsの課題解決



UMILEプログラム 参加方法

詳しくは
こちら!



STEP 1 : 登録

ユニリーバ・ジャパンLINE公式
アカウントをお友達登録。



STEP 2 : UMILEを貯める

購入したユニリーバのつめかえ製品と
レシートを一緒に撮影しユニリーバLINEに送信。



or

回収ボックスの指定位置に空になった
ユニリーバのボトルやつめかえ製品を載せて
スマホで撮影し、ユニリーバLINEに送信。



or

サステナブルなソーシャルアクションをサポート

NEW

例) 海岸の美化活動 / ゴミ拾い
それら活動を拡散して下さった方への支援



or

D&I ソーシャルアクションをサポート

NEW

例) LGBTQIA+
ヤングケアラー
エッセンシャルワーカー等の支援



or

**セルフエスティーム(自己肯定感)を高める活動の
ソーシャルアクションをサポート**

NEW

例) ワークショップ支援等



STEP 3 : UMILEを使う

貯まったUMILEをプレゼントに交換!

エコグッズコース



回収物由来の
リサイクルグッズを拡充



寄付 コース

1 UMILE = 20 JPY



D&I / Self-esteem
寄付先の拡充

LINEポイントコース

もれなく
一ロ 1UMILEで
LINEポイント
20ポイントと交換!



UMILEプログラム 現状 (2022年7月14日現在)

詳しくは
こちら!



UMILE 参加者	738,000 人	突破
応募マイル数	80,000 pt	突破
回収ボックス設置数	100 店舗	突破





×



UMILEプログラム 藤沢市との取り組み

官民連携による
日用品空容器 自主回収の実施

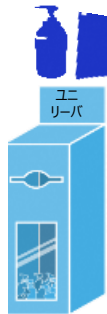


藤沢市
Fujisawa City

x



Unilever



エ
リ
ー
バ



エシカル消費促進



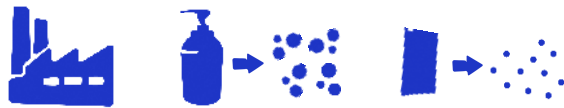
店頭での
取組告知

再来店動機



生活者

選別/洗浄/破碎/基材別にペレット化・材料化



資源循環の可視化：
様々な再生品を藤沢市民に還元



左官材に破碎したつめかえパウチを混ぜた「すなご」



苗ポット / プランター



ボランティア袋



3Dプリンターを活用した 造形物

等

Unite for Smile. UMILE
ふじさわ

UMILE(ポイント)も併せて付与

水平リサイクル品の販売

※将来的な目標として



市民啓発イベント



プロギング



ビーチクリーン



環境学習



藍染ワークショップ 等

地元企業との地域資源循環モデル構築 / 近隣市町との連携



藤沢市



ART MORIYA
アートモリヤ



近隣市町との
協働・共創

ユニリーバ空ボトルをリサイクルし、イベント清掃等に使用する袋を提供

ダヴヘアシャンプー等の空ボトルを再生ペレット化し、袋に配合することで、
バージンプラスチックの使用量を10%削減を実現。
環境に配慮した袋を提供し、ビーチクリーン等環境啓発イベントでの使用を進めていきます。



ビーチクリーン



環境啓発イベント

にて活用していく

江の島公衆トイレにて 地域資源循環を表現

藤沢市内で回収した空容器をリサイクルし、江の島公衆トイレの美化に活用。
地元の生活者だけでなく、観光客のみなさまにも気持ちよく利用してもらえる場所を目指します。

(1)オリジナル『すなご』の活用

市中回収したつめかえパウチを破碎し、サステナブルな素材* に混ぜ合わせた『すなご』を用いたUMILEオリジナルプランターを作成



(2)『ボタニカルライト』の点灯

電源/電力不要、植物が自らの力で発電する「ボタニカルライト」を活用し、ライトアップ



江の島公衆トイレ(現在)

湿気が多い環境/光が当たりにくく暗い



(3)左官材塗料の壁面装飾

アートモリヤ社との協働のもと、使用済みつめかえパウチとサステナブルな左官材を混ぜ、外壁を塗装



藤沢市内にてUMILE回収ボックス設置開始

藤沢市役所1F「ローソン 藤沢市役所店」に UMILE回収ボックス設置完了。
今後も順次 UMILE回収ボックス設置店舗を拡大し、
地域生活者に環境への配慮・資源循環の啓蒙を行って参ります。

設置の様子（ローソン 藤沢市役所店）



今後の設置予定店舗（候補）

- ・イオン藤沢店（済）
 - ・イトーヨーカドー湘南台店（済）
 - ・ローソン日大湘南キャンパス店
 - ・ローソン藤沢鶴沼神明一丁目店
 - ・ローソン藤沢駅南口店
- 等

